

歴史ウォーキング「小谷城→長浜コース」に参加して

10月23日(日)前夜の雷雨のおかげか、歩いていると汗ばむくらいの絶好のウォーキング日和になりました。

私は小谷城→長浜コースに参加しました。JR：大阪発：7：15（近江塩津行き・新快速）・・・JR京都発7：45・・・河毛（かわけ）着9：02の電車に乗り出発です。12名の予定でしたが、河毛駅に着いてみるとゲストの方2名が乗り越しをされ、さあ大変。でもガイドの岸田さんが迎えに行ってください小谷山ふもとで無事合流することが出来ました。

私たちは小谷山ふもとまで松本さんのガイドのもと20分くらい田舎の風景を楽しみながら



田舎の道を歩く

歩きました。小谷山はかなり急なためシャトルバスに乗って番所跡まで行きます。そこからは小谷城ガイドの「語り部」中島さんが案内してくれました。小谷城はNHK大河ドラマ「江」の主人公 江の生誕の地です。また小谷城は日本屈指の山城で、浅井氏の居城であり、信長と

の攻防戦が行われた攻めにくく守りやすい山城です。山城の遺構を良く伝えているだけでなく、激戦の跡が各所に残り、歴史性からいっても物語性からいっても文句なしの日本第一位の山城なのです。また必要以上に整備されておらず、「小石ひとつも文化財」の精神が生きています。

傾斜50度距離400mの道のりを1時間くらいかけての散策です。400mを1時間と思われるでしょうが、杖が準備されているような山道でした（予想外）。でもお天気がとても良かったので、「江」のロケ地である桜馬場跡からは琵琶湖に浮かぶ竹生島、長浜城などが見え絶景でした。「語り部」のわかりやすい説明を聞きながら御茶屋跡、御馬屋跡、首据石、桜馬場跡、黒金御門跡、大広間跡、本丸跡、を見学しました。秀吉が破城したためすべて跡のみです。その後バスでふもとまで戻り、浅井三代の歴史がわかる「小谷城戦国歴史資料館」を訪れた後、各自持参のお弁当で昼食です。朝が早かったのと、山歩きでおなかはずペコペコ、とてもおいしく感じました。



桜馬場跡からの眺望

左手の島は竹生島、右の山は山本山

ところで島根県安来市月山にある富田城も日本五大山城のひとつだったというのをご存知でしたか？次回帰松した時には、そういう視点で月山に登ってみたいと思いました。皆さま

んもいかがですか。

さて後半は6名の長浜組と合流です。博覧会バスに乗って長浜まで行くのですが、ラッシュ時なみの大混雑。改めて大河ドラマはすごいと思いました。長浜組と無事合流し長浜散



策です。黒壁の街長浜も心齋橋筋なみの人出です。私も何度か長浜は訪れているのですが違う街のようでした。街を散策した後ガイドさんの案内で大通寺、知善院、妙心寺など秀吉の権勢がうかがわれる場所を訪れ今回の歴史ウォーキングを終え帰途に付きました。

帰宅してから、おみやげのホワイトぎょうぎ（日本で3箇所しか売っていない）を食べビールを飲み、PM8：00から大河ドラマ「江」を見て私の歴史ウォーキングは終了したのでした。

最後になりましたが、綿密な計画を練ってくださった幹事の松本さん、一緒に楽しく散策して下さった参加者の皆様ありがとうございました。

次回のウォーキングも楽しみにしています。